

令和6年度 第2回北栄町環境審議会議事録（概要版）

1 日 時 令和7年2月24日（月・祝）午前10時00分～12時00分

2 場 所 大栄農村環境改善センター 会議室2, 3

3 出席者 委 員 別紙委員名簿のとおり

事務局 環境エネルギー課 杉本課長、岩本室長、三谷室長

4 日程及び内容

1. 開会

2. あいさつ

上桙会長 あいさつ

出席者確認：過半数以上参加で会の成立

出席者自己紹介（環境審議会、環境CF0）

3. 報告

（1）環境CF0の活動報告（令和6年度）

・参加した環境CF03名から活動内容の報告を受ける

北中CF0

持続可能な社会の実現には環境問題だけではなく、社会の諸問題について解決していく必要がある。多角的な視点を持ってやってきた。

海ごみ啓発イベントの実施、ESD推進ネットワーク全国フォーラムへの参加等を行った。

海ごみのことを知っていただき、次のステップにつなげて行くことが必要

アンケートをするなど目的の達成状況を把握する必要があったと思った。

何が環境にいいのか、どんな意味があるのか、どうなってほしいのか等を参加者に伝えきれていなかったこと等が反省点。そういったことを次年度につなげていきたい。

ESD全国フォーラムで、北栄町やCF0の環境の取り組みを発表した。

北海道ESD活動支援センターが丸山動物園と連携し、気候変動に関する教育プロジェクトの取り組み事例を発表された。動物園を使って気候変動のことを子供たちにも伝えたり、教員を対象にした研修も行われていた。

長野県にある農業高校の報告で、放置竹林の整備、伐採した竹を利用したうちわを作ったり、地域連携をしたり、燃料にしたり、竹を活用した利益で、竹林の整備に還元するなど、持続可能なシステムの構築をされていた。また、その活動の中で学生が課題を見つけ、解決のために試行錯誤する学習の形態をされていた。地域を盛り上げる取り組みとして面白いと感じた。

今年度、CF0として取り組んできて、メンバーのやってみたいことが形になること、またメンバー内でやってみたいことを試行錯誤し、レベルをあげていくことができていることが魅力だと感じた。

来年度は環境学習などをもっと積極的にしていけないといけないと感じた。環境問題を知るだけではなく、深いところまで考えていく必要があると思った。環境審議会のみなさんとも連携しながら活動ができれば良いと感じた。

深澤CF0

昨年から海岸清掃イベントを計画した。今年度は実際にどのように海岸清掃イベントを実施するのか検討した。イベントへの参加者は少なかったが、少しでも北栄町の環境の現状、問題のことを広めていけたと思った。

今後はそれぞれが考えているCF0のやりたいことをしていきたい。例えば環境に

についての動画を作成し、それを幅広く周知したり、子供たちへのアンケートを行い環境についてどのような考えを持っているかなどを把握すること等を進めていきたい。

山田実CF0

今年度からCF0になった。たくさん学んだことがあった。いろいろなイベントを通して町民の人に周知していくことが大切だと感じた。今後も同じようなイベント等を開催していきたいと思った。

(2) 環境報告書（令和5年度）

- ・完成版をHPで掲載

4. 議事

- (1) 令和6年度の主な環境事業について
- (2) 令和7年度の主な環境事業計画について
 - ・資料に沿って説明

5. その他

特になし

議事録（概要版）

報告（2）環境報告書について	
委員	P19「ごみの分別学習会開催」が令和5年度に1回開催となっている。R6年度の実績はどうか？
事務局	令和6年度は3回、参加人数51人で実施している。その他にも町内の小学校、鳥取中央育英高校等でも実施している。参加できるいろいろなところで啓発をしている。
委員	P5 不法投棄の廃棄物は、報告すれば、町が対応してくれるか？
事務局	原則は土地の所有者、管理者で対応していただく必要がある。資料編の資料6-1.6-2に町の対応について添付している。町としては、防止看板の貸与、廃棄物撤去に伴う補助金、不法投棄防止カメラの貸出等を行っている。
委員	監視カメラは3カ月しか借りられない。どこに捨てられるかわからないので設置する場所を選定できないではないか？
事務局	ごみ収集所等で不法投棄が繰り返される場合など、そういった事例がある場合等に活用してもらいたい。
委員	水質のピーファス（有機フッ素化合物）の点検等を行っているか？環境報告書の中にも記載があった方がよいのではないか。
事務局	地域整備課が独自で上水道の水質点検を行っている。基準値以下であり、問題はなかったことを確認した。R8年度からは全国的に実施される見込みとのこと。
会長	状況を環境報告書だけではなく、町のHPにも掲載してはどうか。
事務局	水質の掲載については検討していきます。
報告（1）環境CF0の活動報告について	
委員	来年度に県と協同してCO2削減活動団体、企業等に対してチャレンジカップというものを計画している。10月に発表する機会がある。県で1番になると町内だけではなく県外にも発信できる機会となる。CF0で参加するなど、モチベーションにもつながるので、検討してみてください。内容については4月ごろにPR、周知等を行う予定。
委員	商工会女性部も海岸清掃を2回／年やっている。北栄町の海岸の一部だけでも多くのごみが集まるので、全国だとどれくらいになるかと思い、何を取り組んだらいいか考えた。小さいことでも毎年コツコツと積み重ねてやっていくことが大切。活動内容、ごみの状況などをアピールをしていきたい。

委員	地元で海岸清掃を行っているが、海岸清掃には終わりはない。きれいにしてもすぐ元通りになったりする。北栄町には海水浴場などがなく、海岸利用が少ない関係で手入れされにくい。CF0 のイベントを契機に町のイベントの立ち上げにつながればいいかなと思う。何もしなくてもきれいな時もあるし、清掃してもすぐに元通りになったり、海岸の状況は日々変わるので、定点観察をするのも面白いと思う。持続可能なやり方を検討してもらいたい。
議事（１）令和６年度の主な環境事業について （２）令和７年度の主な環境事業計画について	
委員	環境学習会の中に人権学習会とあるが、他の会と合わせて環境学習会の実施は可能か？人権学習会は参加者が多いので効率的だと思う。環境問題は啓発活動が大切だと思っている。
事務局	いろいろ実施される会に合わせて環境学習会の実施は可能。自治会と相談させていただきながら、調整し対応する。
委員	ごみ袋配布事業のごみ袋のサイズは「大」となっているが、单身の方であれば「小」が良いのではないかな。また交換はできないか。
事務局	それぞれの状況に応じてごみ袋の大きさを変えて配布することは困難。交換についても事務作業が煩雑になることなどを考慮し交換も行っていない。「大」を活用しごみ処理を行ってもらいたい。
委員	今年度に軟質プラスチックの回収がスタートした。家庭内で軟質プラスチックが多いことを認識できた。回収 BOX の大きさの変更、BOX に軟プラを入れやすい工夫等、町の対応が迅速でありがたいと感じている。